



学校だより

11月号 (第184号)
令和4年10月31日発行
横浜市立並木中央小学校



“take part” 役割を果たす

校長 齋藤 由美子

舟だまりから2街区の郵便局方面に繋がる緩やかなカーブを歩いていると、左右に植わっているゆりの木が、綺麗な赤や黄のアーチに見えます。その中を、「おはよう。」「おはようございます。」と、ロ々に元気な子どもたちの声が響きます。素敵な朝の風景です。みまもりかひの皆様、毎朝、安全へのお支え、ありがとうございます。

さて、先日の運動会では、子どもたちの練習の成果や成長の姿をしっかりと確認することができました。真剣な表情で走った徒競走、大勢での楽しさ・美しさ・力強さを魅せた団体演技、休み時間も一生懸命練習し、見る者に感動を与えた聖火チーム、応援団、リレー選手。高学年は、委員会としての係もしっかりやり遂げました。子どもたちが運動会に臨む姿を見ていると、単に「参加する」というだけでなく、英語でいう“take part”、日本語では「自分の役割を果たす」ということを考えます。個々のめあてに沿って、「今、自分は何をすべきなのか」「どういう役割を務めていくべきなのか」を考えるとということです。子どもたちにとっての「自分の役割」とは、「自分への挑戦」の意味でもあるでしょうし、「学校全体から見た立ち位置」という意味もあると思います。そういった「自分の役割」をしっかりと果たした結果が、あの運動会で多くの人を受けた感動に繋がったのだと思わずにはられません。そして何より、「一生懸命に取り組みたい!」「取り組ませたい!」という風土が、子どもたちの中に、そして教師の中に息づいていることが、中央小の良さだと感じています。合わせて、保護者の皆様が、来校や参観のルールをしっかりと守ってくださったこと、これも誇るべき“take part”です。PTA役員、各委員会の皆様、早朝からのご支援、ありがとうございました。

先週は、金沢区児童音楽会に3年生が出演しました。一昨年、昨年と中止になっていましたが、数日に渡って数校ずつ集合しての開催となりました。子どもらしい明るい声と笑顔が実に印象的でした。今後も活動を通して、一人ひとりが、さらに自分なりの「役割の果たし方」を学び続けていくことでしょう。

今月も、本校教育活動へのあたたかいご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

小中ブロック校 共通スローガン **あいさつで 心豊かな 一日を**